



みらいの科学者に
(株)ダイセルが
小学生へ出前授業

令和8年1月19日

佐用町企画防災課

担当：芳原

0790-82-0664

kikaku@town.sayo.lg.jp

これからの森林のあり方を考える佐用町と子どもの理系離れやそれに伴う理系人材の採用が難しくなってきたという悩みを抱える株式会社ダイセルとがつながり、まずは町内の小学校に社員を派遣し、児童に向けた出前授業が実施されることになりました。

授業は、プラスチックの観点から環境問題を考え、株式会社ダイセルが作製する環境にやさしいプラスチックを知ってもらう内容で予定しています。

1. 出前授業を行う学校と授業時間

○佐用町立上月小学校 6年生
令和8年1月29日（木曜日） 10：45～12：20

○佐用町立佐用小学校 6年生
令和8年1月29日（木曜日） 13：35～

2. 授業内容

「マイクロプラスチック問題と海洋生分解性プラスチック樹脂の開発」

海洋環境に深刻な影響を及ぼすことで注目されているマイクロプラスチック問題をとおして、木材資源を原料に開発した、海洋環境下でも微生物によって分解される特性を持つ素材を中心に児童へ説明いただきます。また、授業では木材からつくられたプラスチック製品を実際に手にし、身近に木材由来のプラスチックがあることを子どもたちに知ってもらうことも予定しています。

3. 取材について

取材をご希望される方につきましては、佐用町企画防災課へ1月26日（月曜日）までにご所属及びお名前をご連絡くださいますようお願いいたします。



ダイセルによる出前授業風景